

パネル
ディスカッション
メンバー紹介



▶ コーディネーター

中海・宍道湖8の字ルート
整備推進会議 会長
(松江市長)
上定 昭仁 氏

松江市出身。1995年九州大学法学部卒業、日本開発銀行(現:日本政策投資銀行)入行。建設省(現:国土交通省)建設大臣官房政策課係長、国土交通省総合政策局政策課係長を経て、日本政策投資銀行シンガポール次席駐在員、松江事務所長などを歴任し、2019年からDBJ Americas Inc.(米州法人)CEO(最高経営責任者)。2020年に同行を退職し、2021年4月に松江市長就任。2025年4月に再選し現在2期目。



▶ パネリスト(松江市推薦)

松江ヨアカリ
代表
吉田 朝香 氏

松江市出身。スピリチュアル心理カウンセラー。松江ヨアカリ代表。2014年松江水燈路市民会議を機に、チーム水燈路を発足。2021年に有志で「松江ヨアカリ」を立ち上げ代表を務める。「ヨアカリを楽しむ時間を松江の文化に」を合言葉に、松江水燈路をはじめ、松江の夜を美しく彩る市民参加型のイベントや場づくりを展開。本業では、人生の転換期にいる人々の心に寄り添い、人生を好転させる方法を伝えている。



▶ パネリスト(出雲市推薦)

平田商工会議所
会頭
石原 俊太郎 氏

慶應義塾大学卒業。三菱石油代表取締役。地域密着のケーブルテレビ代表を務める。令和4年に平田商工会議所会頭に就任し、現在2期目。地域経済団体として企業支援・地域活性化の取り組みに邁進。会頭就任直後から、「若手人材育成」「定住促進」「住みよい平田をつくるための8の字ルート推進」の3つの戦略プロジェクトを立ち上げ、平田地域の喫緊の課題である人口減少・少子高齢化対策に注力する。



▶ パネリスト(安来市推薦)

(一社)安来市観光協会
専務理事
前田 康博 氏

元安来市職員。観光部署在職中には、観光ボランティアの育成、二次交通対策として駅タク事業の立案などを行う。政策推進部長等を歴任し、2023年に観光協会事務局長に採用。法人化による組織体制の強化と職員の待遇改善に努め、2024年から現職。現在は、既存の観光地と絡めた新たな観光資源の発掘や市の認知度向上に向けた取り組みを行っている。



▶ パネリスト(米子市推薦)

(一財)米子市文化財団
理事
岡 雄一 氏

米子市出身。市職としてラスト10年間、文化、歴史、観光等の部門を歴任。米子城の保存整備、魅せる!プロジェクト等に携わる。現在、米子市文化財団に勤務。文化ホール館長業務の傍ら、写真やweb、ガイド、講座等による米子城の魅力発信、認知度向上に取り組んでいる。まちなかの魅力に触れながらジャズの普及を図る「よなごまちジャズプロジェクト」にも関わる。米子城鯛石普及協会会長。2023年度米子市文化奨励賞受賞。



▶ パネリスト(境港市推薦)

日本酒&食ジャーナリスト
山本 洋子 氏
(境港FISH大使)

境港市出身。(株)オレンジページで雑誌編集長として、玄米雑穀、発酵調味料、米の酒など日本古来の食の良さを紹介。独立後、日本の食のお宝応援をライフワークに、講演活動や酒と食文化のジャーナリストとして全国へ。モットーは「1日1合純米酒」。週刊ダイヤモンドで「新日本酒紀行 地域を醸すもの」を9年間連載し365歳を掲載。著書『厳選日本酒手帖』『厳選紅茶手帖』『ゼロから分かる! 図解日本酒入門』など。



8の字ルートが拓く 圏域の未来

アンケートのご協力をお願いします。
下記の二次元コードを読み取り、
アンケートにお進みください。



中海・宍道湖 8の字ルートシンポジウム

とき
2026
1月31日[土] 13:30 ~ 17:30
(受付開始 12:30)
ところ
松江テルサ テルサホール
(松江朝日町478-18)

【主催】 中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議

【後援】 島根県、鳥取県、全国街道交流会議、中海・宍道湖・大山圏域市長会、
中海・宍道湖圏域市議会議長会、中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会

【お問い合わせ】

中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議 事務局

〒690-8540 島根県松江市末次町86 松江市都市整備部大橋川治水・国県事業推進課
TEL:0852-55-5385 FAX:0852-55-5915 E-mail:ohashi@city.matsue.lg.jp

中海・宍道湖8の字ルートが描く未来を考える。

中海と宍道湖の周囲を8の字状に結ぶ高規格道路網「中海・宍道湖8の字ルート」。現在は、両湖の南岸（山陰道）や松江だんだん道路など一部区間の整備が完了しています。この「中海・宍道湖8の字ルート」全線が整備されることで、圏域内の移動時間の短縮、物流や観光周遊の促進、災害時における避難路や物資輸送路としての機能など、様々な効果が期待されています。

このシンポジウムを通じて、「中海・宍道湖8の字ルート」整備でもたらされる圏域の未来を、一緒に想像してみませんか。

次 第

- 13:30～ 開会
- 14:05～ 基調講演①
「道路行政の最近の話題」
講師：国土交通省 中国地方整備局
- 14:40～ 基調講演②
「中海・宍道湖圏域の観光ポテンシャルと道路整備」
講師：結城 豊弘氏 《(一社)境港観光協会 会長》
- 15:50～ パネルディスカッション
「8の字ルートが拓く圏域の未来」
【コーディネーター】
中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議
会長 上定 昭仁氏 《松江市長》
【パネリスト】
吉田 朝香氏 《松江ヨアカリ 代表》
石原 俊太郎氏 《平田商工会議所 会頭》
前田 康博氏 《(一社)安来市観光協会 専務理事》
岡 雄一氏 《(一財)米子市文化財団 理事》
山本 洋子氏 《日本酒&食ジャーナリスト/境港FISH大使》
- 17:20 閉会

基調講演①

「道路行政の最近の話題」



講師

国土交通省 中国地方整備局

出演者 プロフィール

基調講演②

「中海・宍道湖圏域の観光ポテンシャルと道路整備」



講師

一般財団法人 境港観光協会 会長

結城 豊弘氏

【プロフィール】

鳥取県境港市出身。読売テレビにアナウンサーとして入社。阪神淡路大震災を契機に日本テレビに転向。オウム真理教事件など重大事件を取材。小泉政権取材でワイドショー政治の源流を作る。読売テレビに異動後、「ウェークアップ! ぶらす」プロデューサー、「情報ライブミヤネ屋」「そこまで言って委員会NP」などのチーフ・プロデューサーを歴任。退社後、合同会社ANOSAを設立。テレビプロデューサーとして東京・大阪を拠点に活動。企業ブランディング、執筆、イベントプロデューサーとしても活動。2015年に鳥取県東京本部戦略アドバイザー、18年から鳥大病院特別顧問、20年から境港観光協会会長、25年から鳥取大学理事。